

陳情第2号

件 名 〔メガソーラー設置地域における土壌と水の有害物質検査条例の
制定を求める陳情〕

提出者

大隅の未来を作る会
今井 聖子

【陳情の趣旨】

近年、鹿屋市内でもソーラー事業の拡大が進んでいて、一部の施設ではがけ崩れや土壌の流出が起きています。ソーラーパネルが破損し風雨にさらされることにより、内部の有害物質が流出し土壌や水質を汚染する危険性が心配されます。

環境保全と地域住民の健康を守るためには、土壌と水の有害物質検査を義務付ける条例の制定が急務であると考えます。

つきましては、以下の事項についてご検討いただきますようお願い申し上げます。

【陳情事項】

- ① メガソーラーの設置地域における、第三者業者による、行政立ち合いの土壌の有害物質検査と、その検査結果の市民への公開を、メガソーラー事業者に義務付ける条例の制定。
- ② メガソーラーの設置地域における、第三者業者による、行政立ち合いの貯水池と周辺地下水の水質検査と、その検査結果の市民への公開を、メガソーラー事業者に義務付ける条例の制定。